

ソーシャルネットワーキングサイト基盤システム及び基礎支援モジュール

My Page

My Page は、core システムと、アプリケーションモジュールに分別されており、地域から趣味、業務などでの利用はもちろん、他のサイトとの連携をも踏まえた新しい形の web サービスを提供する基盤システムです。

REQUIRES

Apache1.3x (Apache2 でも動作可能)

PHP4.x 系で、PHP4.3.x 以降のもの。

PostgreSQL 8.x で、PostgreSQL 8.2 以降のもの。(PostgreSQL 7.x でも動作可能)

nkf (がんがんメールインターフェースに必要)

Postfix (がんがんメールインターフェースに必要)

libjpeg (がんがんの処理に必要) … jpeg-6b

libpng (がんがんの処理に必要) … libpng-1.2.5

ImageMagick (がんがんの処理に必要) … ImageMagick-6.1.7

※上記ソフトのバージョンは動作確認時のものです。

あらかじめ、サーバー内にインストール用のディレクトリを作成しておきます。

(例)

```
mkdir /home/MyPage
```

CD-ROMより以下のファイルを作成したディレクトリにコピーします。

```
cp mypage.tar.gz /home/MyPage
```

```
mypage.tar.gz … MyPage プログラム群
```

プログラムをファイルを解凍します

```
tar -xvzf mypage.tar.gz
```

MyPage_20060407 というディレクトリが作成されます。(中にプログラムが入っています)

設置方法

config を編集したのちに、install.sh を実行してください。

環境チェックののち、環境設定を行います。

config ファイルはプログラムファイルを解凍したディレクトリに存在します。

(例) /home/MyPage/ MyPage_20060407 内

config の設定方法は以下の通りです。

PHP="/usr/local/bin/php"	PHP (CLI) のパス
LS="/bin/ls"	ls のパス
AWK="/usr/bin/awk"	awk のパス
SED="/usr/bin/sed"	sed のパス
FIND="/usr/bin/find"	find のパス
PGSQLDIR="/usr/local/pgsql"	PostgreSQL をインストールしたベースディレクトリ
PGSQLBIN="\$ {PGSQLDIR} /bin"	PostgreSQL の bin ディレクトリ
PGSQL_PSQL="\$ {PGSQLBIN} /psql"	PostgreSQL の psql のパス
PGSQL_CREATEDB="\$ {PGSQLBIN} /createdb"	PostgreSQL の createdb のパス
PGSQL_DROPDB="\$ {PGSQLBIN} /dropdb"	PostgreSQL の dropdb のパス
PGSQL_PGDUMP="\$ {PGSQLBIN} /pg_dump"	PostgreSQL の pg_dump のパス
NKF="/usr/local/bin/nkf"	日本語漢字フィルターのパス
CONVERT="/usr/local/bin/convert"	ImageMagik の convert のパス
ROOTDIR="/home/sns/openg"	open-gorotto のベースディレクトリ

バーチャルホストで対応するドメイン設定 (複数設定可能です。)

OPENG="http://your-domain.jp/"	サイトの URL
OPENG_DOMAIN="your-domain.jp"	サイトのドメイン名
OPENG_PGSQL_HOST="localhost"	PostgreSQL データベースの存在場所
OPENG_PGSQL_DB="yourdb"	PostgreSQL で使用する DB 名 (存在しない場合作成します)
OPENG_PGSQL_USER="username"	↑にアクセスできる PostgreSQL ユーザ名
OPENG_PGSQL_PASSWORD="*****"	↑同パスワード

DOMAINS="OPENG"	サイトの URL を定義した環境変数リスト "OPENG SNS KUMA" など VirtualHost で複数定義可能です。
-----------------	---

install.sh を実行すると、環境設定を確認したのち、データベースの作成を行います。

最後に crontab 用の設定表が表示されますので、

```
% crontab -e
```

を実行して、設定表を追加してください。

終了したら、<http://yourdomain/install/> を開いて、環境を編集してください。

(例) ドメインが MyPage.net の場合→<http://MyPage.net/install/>

(重要) 環境編集後、open-gorotto/pub/install のディレクトリは、他のユーザから見えないように、設定変更を行ってください。

(install を _install にしたりなど)

(重要) サイトには、管理者用アカウントがあらかじめ設定されています。

E-Mail: admin@open-gorotto

Password: rootroot

になっていますので、インストール直後、必ずパスワードを変更してください。

スキン (アイコン) の変更方法

install.sh と同じディレクトリ (仮に /home/MyPage/ MyPage_20060407 とします) に skin.sh があります。

skin.sh を実行すると、skin ディレクトリ内に、すべての画像データと Makefile が作成されます。

skin ディレクトリ内の画像を変更したり、置き換えた後に skin ディレクトリ内で

```
% make
```

を実行すると、サイト内の画像が差し変わります。

また、画像ファイルだけでなく css ファイルを編集することで任意の色合いに変更することができます。

css ファイルは、デフォルトで、pub/openg.css です。

設定をリセットする方法

install.sh を実行すると、sys/config 内に、config.yourdomain.jp.php が作成されます。

この config.yourdomain.jp.php のちに、install.sh を実行すると、再び新しい設定で環境が作成されます。

データベースのバックアップ

データベースのバックアップは、
% pg_dump DB名 > hogehoge.sql などとしてバックアップしてください。